



『詰め物、かぶせ物の特徴』

当クリニックで詰め物やかぶせ物をされた方へ

当クリニックでは、**歯を削らないことをモットー**としております。

かぶせ物や詰め物などの製作の際、**歯の削除量(削る量)**は最小限にしております。

このため、他院に比べ、
かぶせ物や詰め物が少し壊れたり取れやすい場合があります。
材質については、**最高級の物を厳選して使用した**かぶせ物・詰め物ですので、
壊れる原因は、単純に“歯を削らないから厚みが確保できない”のです。
壊れたり取れにくくする事は簡単です。がっちり大きく削ればいいのです。



※2年経過後は、材料費と技工製作代のみ、負担いただいて
作り直しますのでご安心ください。

かぶせ物が壊れた場合、全額無料で作り直いたします!

時々、患者さんで、銀歯が取れて来院された時、
「いやーこの銀歯20年もったんだよ。
腕のいい歯医者さんだったんだね」とおっしゃる方がいます。
そういった時、私は悲しい気持ちになります。
20年もったのは、20年もつぐらい、歯を健康な部分まで大きく削ったからなのです。
そして大抵の場合、こういったかぶせが取れた歯は、
中でボロボロになっていたり、割れてしまったりして、
取れたパターンが多く、抜歯になることが多いのです。
つまり**20年もったのは“歯”ではなくて“かぶせ物”**だったのです・・・
当クリニックでは、
『**歯が壊れるくらいなら、かぶせ物が壊れて歯を守ったほうが良い**』と
考えております。

どうか歯を守るための取り組みをご理解下さいますよう、
お願い申し上げます。

